

# とまり木みれん

作詞 たけの草堂

不良とつるんだ あの頃想い

手酌寂しい 夜の雨

酔いに任せて ほろ酔えば

夢の続きへ 未練と走る

男ごころに つれない風よ

胸に沁みるぜ とまり木みれん

肩をすぼめた 酒場の隅で

あいつ忍んで 涙割り

ひとりしょんぼり 注ぐ酒が

胸の底から 糸引くような

悔し涙を 笑顔で隠す

情け沁みるぜ とまり木みれん

酔えばいつでも 想い出誘う

二度と戻らぬ 青春時代

明日があるさと 千鳥足

未練砕いて 重ねるグラス

寒い夜風が 背中に刺さる

雨が叩くぜ とまり木みれん